

キャラクター名 フレイヤ プレイヤー名

<b>種族</b>	ルーンフォーク	<b>種族特徴</b>	暗視、HP変換
<b>生まれ</b>	密偵	<b>性別</b>	女
		<b>年齢</b>	稼働10年目
<b>冒険者Lv</b>	7	<b>経歴</b>	過去に仕えた主がいた
<b>経験点</b>	870		罪を犯したことがある まだ恋をしたことがない

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
<b>技</b>	12	器用度	11	1	2	26	4	シューター	5		
		敏捷度	4	8		24 + 2	4	マジテック	7		
<b>体</b>	6	筋力	9	1		16	2	スカウト	7		
		生命力	7	3		16	2	セージ	3		
<b>心</b>	8	知力	10	2		20	3	エンハンサー	1		
		精神力	4	5		17	2				

戦闘特技		ポイント	消費	説明
トレジャーハント	2120p		p	
ファストアクション	2123p		p	
精密射撃	218p		p	
武器習熟/ガン	221p		p	
MP軽減/マジテック	223p		p	
武器習熟II/ガン	221p		p	
			p	
			p	
			p	
			p	

練技/呪歌/騎芸/賦術		ポイント
キャッツアイ		
攻撃阻害		
高所攻撃		
タンデム		

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔神語	○	
魔動機文明語	○	○
シャドウ語	○	○

名誉アイテム	点数
執事 (バトラー) Lv5	
家政婦 (ハウスキーパー) Lv5	
専用スカウト用ツール	50
多機能ブラックベルト	20
武器専用化	50
名誉点 所持 0 /合計 120	

技能	基本	基本	基本	基本追加
	レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	5	9	9	7

鎧と盾		必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	ハードレザ		13		4
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能				合計値	0 5

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
カルネージII【Kar98K】 <small>射程40m、装填4、専用化【器用度+2】 1/4</small>	2H	15	1	2d+ 10	11	18												
				2d+														
				2d+														

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
専用スカウト用ツール	○□□○□□
アンロックキー	○□□○□□
魔晶石：15点	○□□○□□
弾丸（12発：ガン用）*2	○□□○□□
バレットポーチ	○□□○□□

弾丸（12発：ガン用）*2	○□□○□□
弾丸（12発：ガン用）*4	○□□○□□
剣のかけらx15	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
所持金 7780	G
預金・借金	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP			
3	m	26	m	78	m	2d+ 0	5	37

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP				
2d+	6	2d+	11	2d+	9	2d+	9	38

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	7	10			

装備品	説明
頭 帽子	何の変哲も無いただの帽子
耳 ウサギのピアス	「聞き耳判定」に+2
顔 きらめき眼鏡	「見識判定」「探索判定」に+1
首 防寒着	上着のみ それも羽織っているだけ
背中 マグスフィア《大》	
右手 疾風の腕輪□	能力値1つを+2する。破壊すると1回だけ+14
腰 多機能ブラックベルト	防護点+1 装備箇所：腰追加 スカウトLv3必須
足 サイレントシューズ	「隠密判定」+2
その他バレットポーチ	弾丸系アイテム24発収納 6/24

装備品	説明
左手	マグスフィア《中》

その他メモ	自動失敗チェック
10年間ナイトメアに仕えていた、ルーンフォークのメイドである。	
生まれてからすぐにメイドとしての道を歩んでいる。	
主人はデーモンルーターの使い手。その為町から冒険者がやってきて殺害を目論む者もいた。	□□□□⑤
なのでフレイヤは、メイドとしてだけではなく、同時に斥候や密偵を熟す必要があった。	□□□□⑩
主人を殺すきっかけになったのは、主人の操るデーモンが告げ口をしたためだった。	□□□□⑮
潜伏や不意打ちを得意としていたフレイヤに抜かりはなく、主人暗殺はすぐに片がいった。	□□□□⑳
デーモンルーター使いのナイトメアを暗殺したフレイヤは、一躍英雄として迎えられた。	□□□□㉑
だが無論、ルーンフォークとしては失格。	□□□□㉒
主人を自らの手で殺めるようなルーンフォークを欲しがれるものはいなかった。	□□□□㉓
行く宛がなくなってしまったフレイヤは、自立行動を開始した。	□□□□㉔
	□□□□㉕